

経営戦略改定に係る考え方

1. 計画期間について

今回の改定は、既存計画の改定ということから当初の計画と同じ令和9年度までとした。令和10年度からは新たに計画を策定する予定である。

2. 給水人口の予測について（資料 P1）

料金収入を予測するためには、給水人口の予測が必要であることから、下記のとおり算出した。

今後の人口の推移を算出するにあたり、国や県でも利用されている「国立社会保障・人口問題研究所」で発表している数値を参考とすることにした。

上記研究所の発表数値は、平成30年度のものが最新であり、平成27年の実績値の後に5年ごとの値を市町村別で予測している。

まずは、上記の数値をH27年度を1としてその後のR2・R7年度の割合を算出した。

次に給水人口を算出するために、H25～R3までの給水人口実績値を基に、上記と同様にH27を1とし推移率を乗じてR4～R9の予測値を計算し、給水人口を算出した。

（青森市浪岡地区は青森市の率、西北事業部はつがる市の率を使用）

平成30年度計画（以下「前計画」という。）と令和4年度計画（以下「現計画」という。）の差は給水人口比較表のとおりである。

3. 基本水量及び一日平均使用水量の見通し（資料 P2～3）

令和4年度から令和9年度の基本水量については、令和2年度に作成した「津軽広域水道企業団水道用水供給料金算定書」（以下「料金算定書」という。）3.2(1)水需要の見通し表3-3の水量とした。

一日平均使用水量については、令和3年度の実績を基に、一人一日平均給水量を算出し、令和5年度から令和9年度を予測した。

前計画と現計画の差は有収水量比較表、基本水量比較表のとおりである。

4. 料金収入の見通し（資料 P4）

料金収入については、令和3年度までは実績値、令和4年度は予算値、令和5～9年度は3で算出した基本水量及び一日平均使用水量に現行単価の基本料金 52.97 円/m³と使用料金 20.37 円/m³及び日数を乗じて算出した。

前計画と現計画の差は料金収入比較表のとおりである。

前計画では、令和8年度に単価の改正を行っているが、現計画では現行単価で純利益が出ているため単価の改定はしていない。（参考 資料 P5 収支計画比較表）

5. 原価計算表(経営戦略本編 別紙)

今回の経営戦略の改定から「原価計算表」が必要となったことから作成した。

原価計算表については、直近1年間の実績及び直近の料金改定日からの5年間が対象となるため、令和3～7年の期間とした。

収支については、収支計画から抽出し、資産維持費を算出するため償却対象資産の算定を行った。

資産維持率は、公益社団法人日本水道協会によると「今後の更新・最構築を円滑に推進し、永続的な給水サービスの提供を確保できる水準として3%を標準とし、各水道事業者の創設時期や施設の更新状況を勘案して決定するものとする。」とあるが、当企業団では料金算定書と同様に直近の消費者物価指数(全国板)総務省発表報道資料)を採用することとした。

6. 収支計画(経営戦略本編 別紙)(資料 P5)

前計画と現計画の収支計画の比較は収支計画比較表のとおりである。

前計画の数値は全て予測値であり、現計画の数値は令和3年度までは実績値であり、令和4年度は予算値、令和5年度以降は予測値である。

また、過年度分の平均値は令和2年度からの3カ年で積算している。(組織体制が変わったことにより、事業ごとの集計及び比較が困難になったため。)

○収益的収入

① 営業収益について

営業収益については、令和4年度の受託工事収益 4,310 千円のほかは全て料金収入であり、前計画と比較すると全て減額となっている。

これは、給水人口の減少、基本水量の減少及び料金単価の改定が影響している。

また、前計画では令和8年度に単価を一律 10%値上げしているが、現計画では現状の単価を採用している。これは、現行単価で純利益が発生しているためである。

② 営業外収益について

補助金については不確定であるため考慮していない。

長期前受金戻入については、既存のもの他、西北事業部への給水に伴う施設整備による工事負担金分が増加している。

○収益的支出

① 職員給与費について

当企業団の職員構成は弘前市と黒石市からの派遣職員と企業団で採用しているプロパー職員で構成されており、現在の職員が異動等ないことを前提として、退職年度や定年延長を考慮して計算している。

そのため、前計画では令和元年度の予算額と同額を計上していたが、現計画では年度毎の変動がある。

② 経費について

経費の積算にあたっては、年度の変動が少ないもの(旅費や備用品費など)については令和4年度予算額と同額。年度により変動のあるもの(委託料、修繕費など)については令和2年度から令和4年度の3カ年の平均で計算した。

予測値は全体的に増額となったが、特に増額となったのは、動力費と委託料と修繕費である。動力費については、令和4年度予算と同額を計上しているが、近年の電気料金単価の上昇により前計画よりも増額となっている。(1年あたり7,530千円の増、R4～R9)

委託料については、過去3カ年の平均値を計上している。

委託料の増額は、3カ年平均から算出したものであることから、近年委託業務が増えてきたこと(西北事業部関連のもの、汚泥脱水機電気計装設備に係るものなど)や、物価上昇による委託料の値上がりを示している。

修繕費については、過去3カ年の平均値を計上しているほか、現在計画しているものを計上している。

修繕費の増額は、経年劣化により修繕が必要なものが増えており、令和4～5年度のNo. 2浄水池の劣化補修や令和8年度から実施予定の1・2系ろ過池更新工事土木附帯設備修繕分、令和9年度実施予定のPAC貯槽内面ライニング張替工事などによるものである。

新規減価償却費については、「津軽広域水道用水供給事業建設改良事業計画」から年度ごとに増加する固定資産額を算出し、増加する減価償却費を事業ごとに仕訳し、定額法により計算した。

また、資産減耗費については、更新を行った建設改良事業費と同額を固定資産から除却することとし、残存価額の5%を資産減耗費として計上した。

③ 支払利息について

支払利息については、既存の償還予定に今後の借入額(収支計画参照)を加えて算定した。

今後の借入額については、償還年の異なるものが混在しているが、利率1.0%、期間30年(5年据え置き、25年償還)で算定した。

○資本的収入

① 企業債について

企業債は令和6年度までは前計画より減額しているが、令和7年度以降は増額している。

これは、導水管の二重化工事、粉末活性炭設備、ろ過池設備及び管理本館建築附帯設備の更新時期の変更が主な理由である。また起債借入条件は、利率1.0%、期間30年(5年据え置き、25年償還)とした。充当率は20%としている。

② 国庫補助について

国庫補助等については不確定であるため考慮していない。

③ その他

その他として計上しているのは固定資産売却代金と工事負担金である。

固定資産売却代金は有価証券の満期によるものを計上している。

○資本的支出

① 建設改良費について

建設改良費は令和6年度までは前計画より減額しているが、令和7年度以降は増額している。

これは、導水管の二重化工事、粉末活性炭設備、ろ過池設備及び管理本館建築附帯設備の更新時期の変更が主な理由である。

② 企業債償還金について

企業債償還金については、既存の償還予定に今後の借入額(収支計画参照)を加えて算定した。

今後の借入額については、償還年の異なるものが混在しているが、利率1.0%、期間30年(5年据え置き、25年償還)で計算した。

③ その他について

その他は投資有価証券の購入代金であり、令和4年度と同額とした。

経営戦略改定に係る修正箇所

○表紙 タイトル: (令和4年度改定) を追加
改定日: 令和5年2月 を追加 ・令和5年2月の令和5年第1回議会定例会後の議員懇談で承認していただく予定のため令和5年2月とした。

○事業名 水道用水供給事業→津軽広域水道用水供給事業 ・正式な事業名称とした。

○計画期間 平成 39 年度→令和9年度 ・今回の改定は、既存計画の改定であるため、計画期間は変更しないこととした。(和暦の変更のみ)

1. 事業概要

(1) 事業の現況

① 給水 「(平成 28 年度末時点)」→「(令和3年度末時点)」 ・改定時で最新の実績値がある令和3年度とした。

○現在給水人口 「345,455 人」→「355,161 人」 ・決算関係用に各市町村から提出してもらっている集計表の値を使用。(令和4年3月 31 日現在のもの)

② 施設 「(平成 28 年度末時点)」→「(令和3年度末時点)」 ・改定時で最新の実績値がある令和3年度とした。

○施設利用率 「59.40%」→「69.77%」 ・令和3年度末の総給水量 23,588,861 / 365 = 64,627 ① ① ÷ 配水能力 92,625 × 100 = 69.77%

③ 料金

○料金体系の概要 「市町村」→「水道事業者(以下「受水者」という。)」に変更

○料金改定日 「平成 15 年4月1日」→「令和3年4月1日」 ・直近の料金改定日とした。

○料金単価 現在の料金単価を表示。上段 税込額 下段 税抜額 (参考:改訂前との比較 基本料金 49. 3992 円→58. 267 円 使用料金 21. 492 円→22. 407 円)

組織 「平成 30 年度」→「令和4年度」「企業団職員:14 名 派遣職員:14 名 計 28 名(うち～技術職員:20 名)」→「企業団職員:17 名 派遣職員:10 名 計 27 名(うち～技術職員:18 名)」
再任用職員、会計年度任用職員について追記。

○年齢構成グラフ 現在のものにした。

○組織図 「平成 30 年(4月1日現在)」→「令和4年(7月1日現在)」 ・令和4年4月に死亡退職があったため、7月1日現在とした。 ・チーム制のものから現在の係制へ変更

(2) これまでの主な経営健全化の取組

① 広域化について 「平成 30 年度末までに検討結果を取りまとめることとなっています。」→「青森県では令和4年度末までに検討結果を「青森県水道広域化推進プラン」として取りまとめることとなっています。」
「調査・検討する必要があります。」→「調査・検討しているところです。」

② 省エネルギーな水道システム しかし、を追記 売電収入について追記。「これにより、売電と買電の差額約 40,729 千円:税抜き(令和3年度)の利益を得ております。」

(3) 経営比較分析表を活用した現状分析

○経営比較分析表 「(平成 28 年度)」→「(令和2年度)」 ・最新のものとした。

2. 将来の事業環境

(1) 給水人口の予測

○説明文 「供給対象である各市町村」→「受水者」「(旧五所川原市)」→「(市浦地区を除く。)」

「時系列またはコーホート法により予測し、これを基に算出した計画給水区域内人口に計画普及率を乗じて、計画給水人口を求めました。なお、西北事業部への供給開始は平成 33 年度を予定しています。」



「住民基本台帳及び国立社会保障・人口問題研究所発表の人口推移率により予測し計画給水人口を求めました。なお、西北事業部への供給は令和3年度から実施しています。」

「平成 28 年度現在の給水人口(供給対象市町村(地区)の給水人口の合計)は 345,455 人です。」



「令和3年度末現在の給水人口は、西北事業部の給水人口 28,304 人を含め、355,161 人でした。」

「平成 33 年度に西北事業部(給水人口:約 32,000 人への供給を開始しますが、各市町村の) ← 削除

「微減傾向」→「減少傾向」 「平成 39 年度の給水人口」→「令和9年度の計画給水人口」

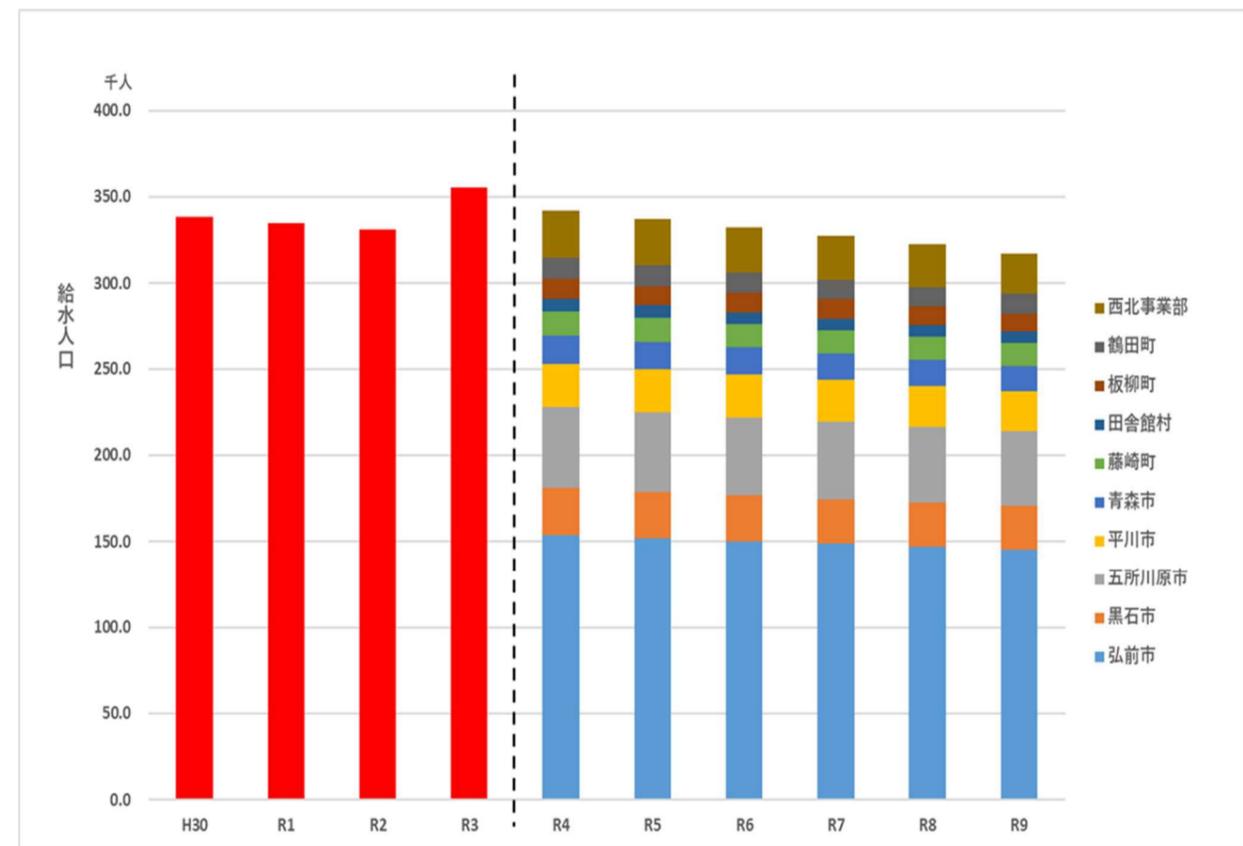
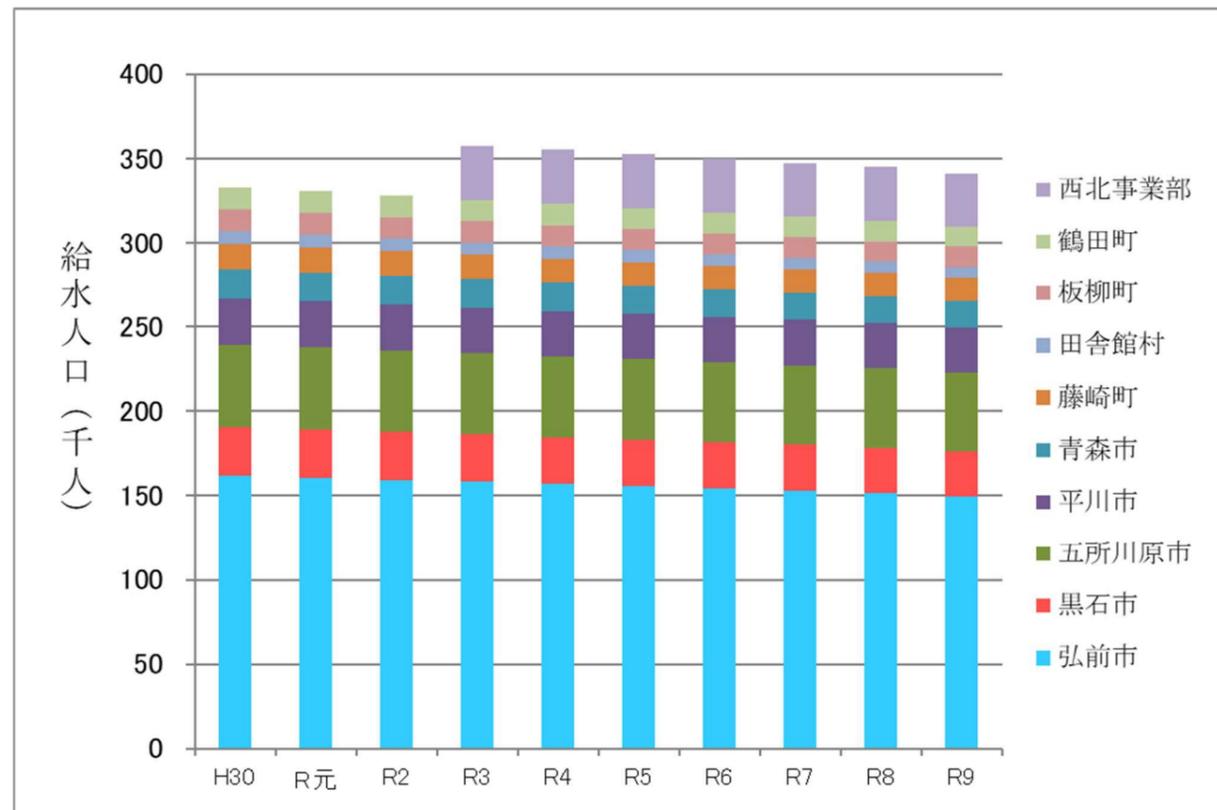
「約 341,000 人」→「約 317,000 人」

○グラフ

グラフは、計画期間(H30~R9)の 10 年間とした。実績値は令和3年度までとした。グラフ値は新たに取得した実績値と予測値とした。

平成30年度

令和3年度



(2)水需要の予測

○説明文

「供給対象の各市町村」→「受水者」

「将来の有収水量」→「将来の一日平均有収水量」

「一日平均送水量」→「一日平均使用水量」

「各受水団体の申込水量」→「各受水者の申込み」

「平成 28 年度の有収水量(実績)は 55,017 m³/日です。給水人口と同様に、平成 33 年度に西北事業部が加わることで有収水量は増加しますが、その後は再び減少する見通しです。」



「令和3年度の有収水量(実績)は 64,627 m³/日でした。給水人口と同様に、令和3年度に西北事業部が加わったことで有収水量は増加していますが、その後は再び減少する見通しです。」

「平成 28 年度の基本水量(合計)は供給能力と等しく 92,625 m³/日となっています。しかし、各受水団体の給水量の減少に合わせて、今後は基本水量が減量の方角へ見直しとなると考えられます。」※ 基本水量は平成 32 年度まで変更ありません。」



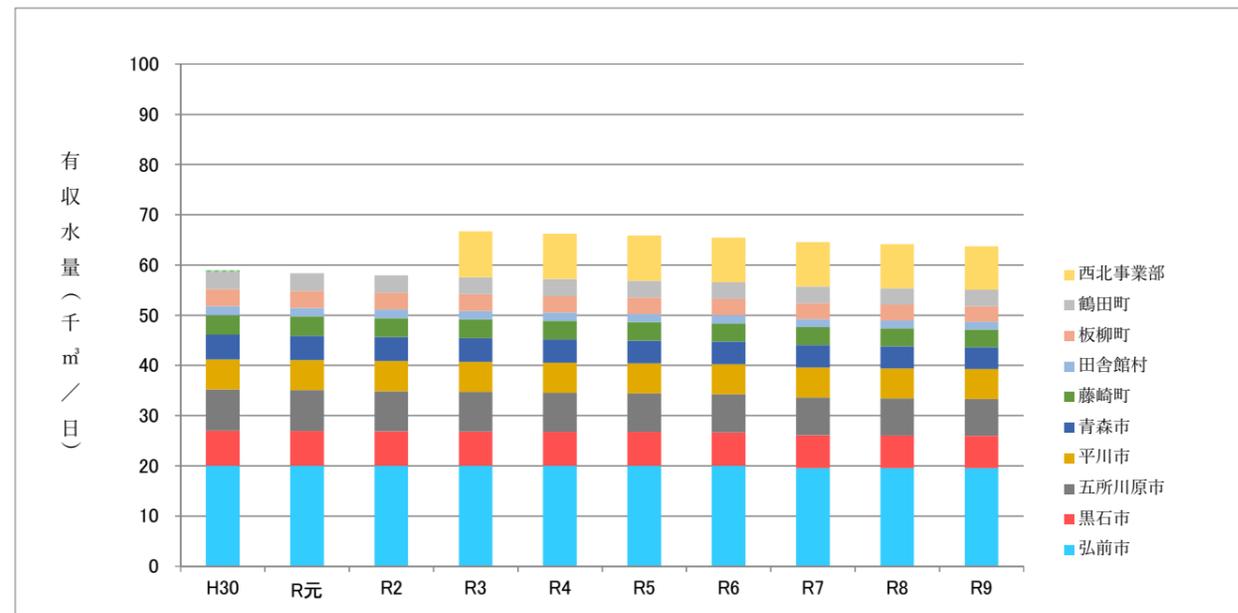
「令和3年度からの基本水量(合計)は 80,795.5 m³/日です。今後も、5年ごとの見直しの際には、各受水者の給水量の減少に伴い、基本水量が減少するものと考えられます。」

「※ 基本水量は平成 32 年度まで変更ありません。」→「※ 基本水量は令和3年度から変更となっています。」

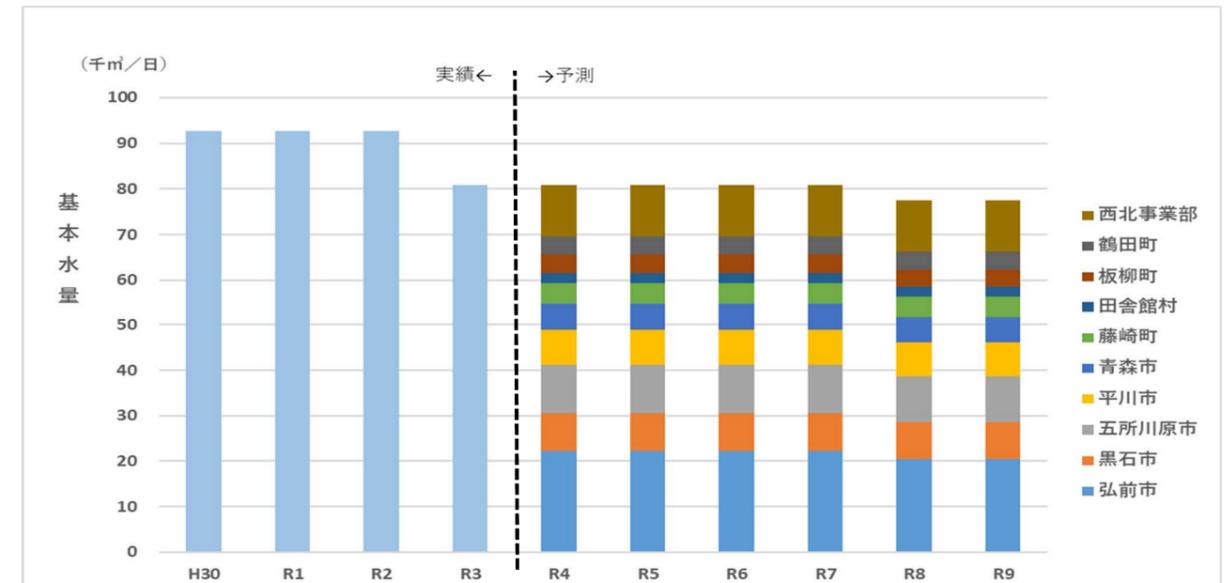
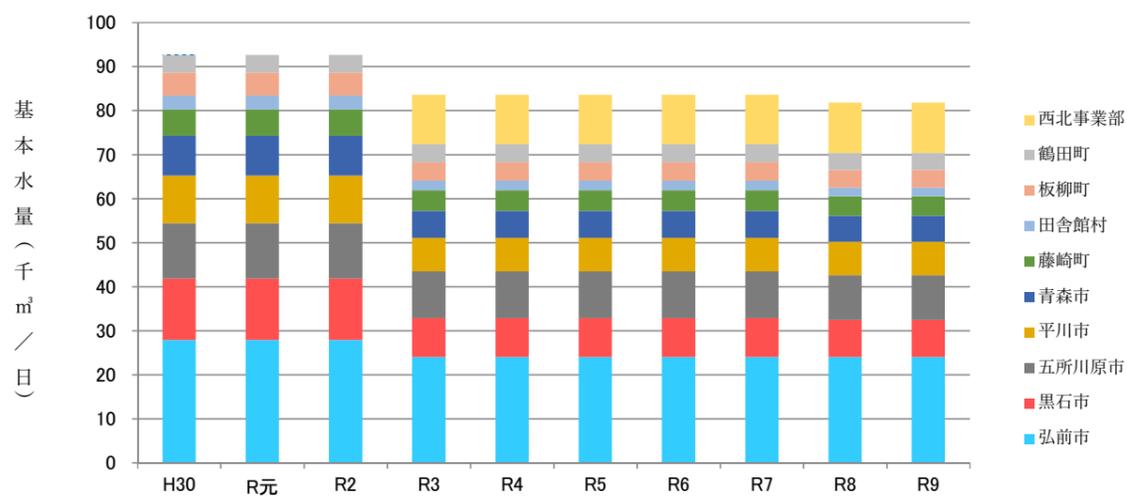
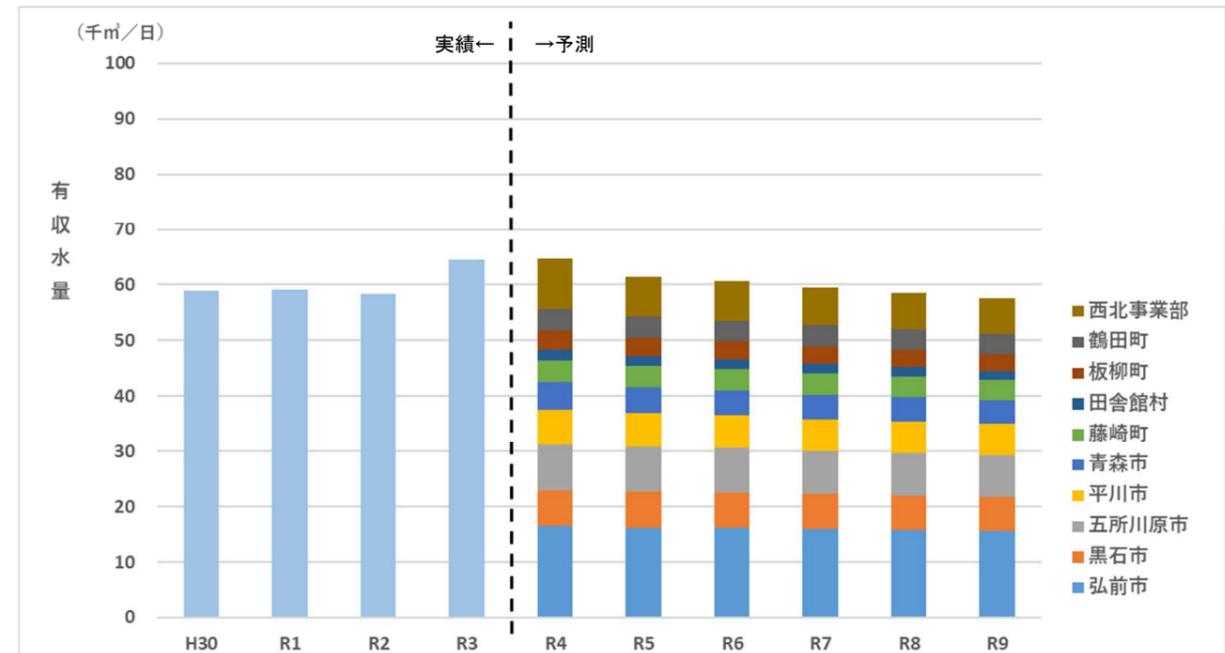
○グラフ

グラフは、計画期間(H30~R9)の10年間とした。実績値は令和3年度までとした。グラフ値は新たに取得した実績値と予測値とした。

平成30年度



令和3年度



(3) 料金収入の見通し (平成 28 年度末時点)→(令和3年度末時点) 単価は現行のまま算定

○説明文 「現行の基本料金単価(45.74 円:税抜)及び使用料金単価(19.9 円:税抜)を用いて、各市町村」



「現行の基本料金単価(52.97 円:税抜)及び使用料金単価(20.37 円:税抜)を用いて、**受水者**」

「平成 28 年度の料金収入は約 19.5 億円です。平成 33 年度から供給先に西北事業部が加わりますが、基本水量の見直し(減量)による基本料金の減少を想定した場合、料金収入は約 18.8 億円となる見込みです。」

以下 削除



「令和3年度の料金収入は約 20.4 億円です。」

以下 追記

「・基本料金は、基本水量の見直しにより減量となりましたが、料金単価の値上げにより、15,721 千円の増となりました。」

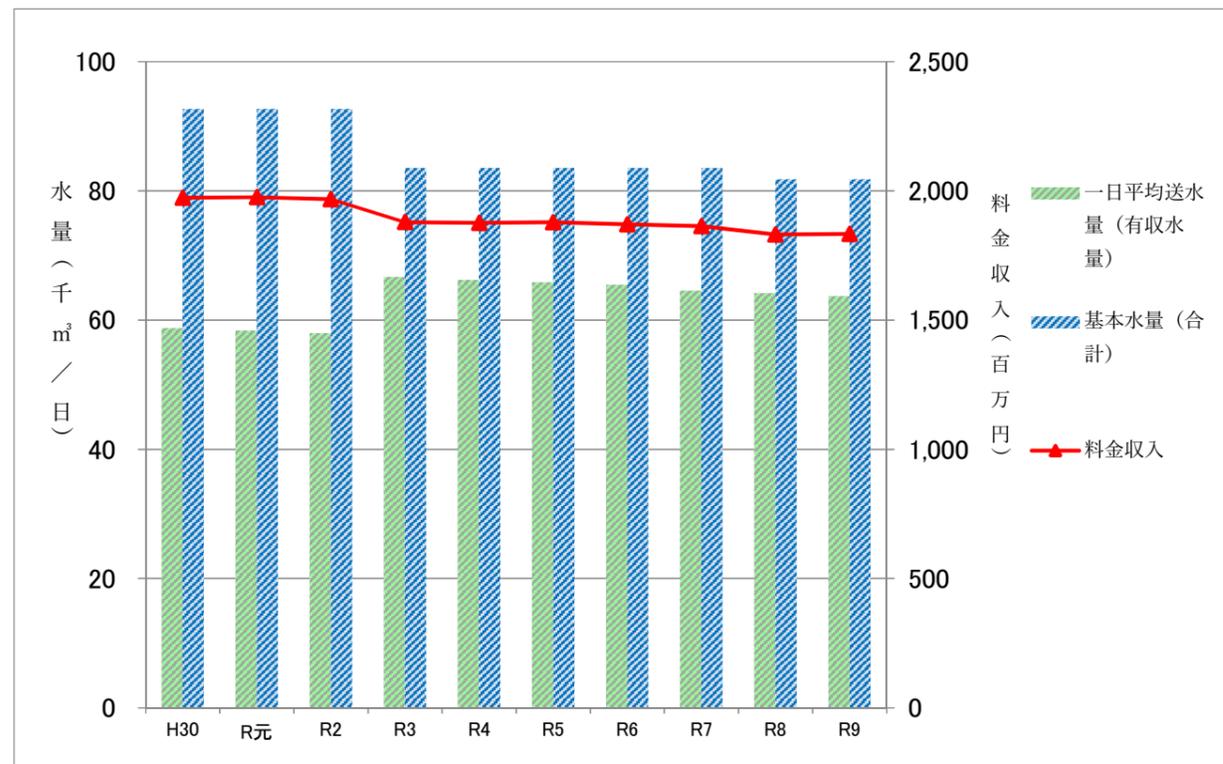
「・使用料金は、西北事業部が加わったことや、料金単価の値上げにより、56,673 千円の増となりました。」

「・令和8年度には、基本水量の見直しにより基本料金が 63,821 千円の減となる見込みであり、それに伴い料金収入も減少します。」

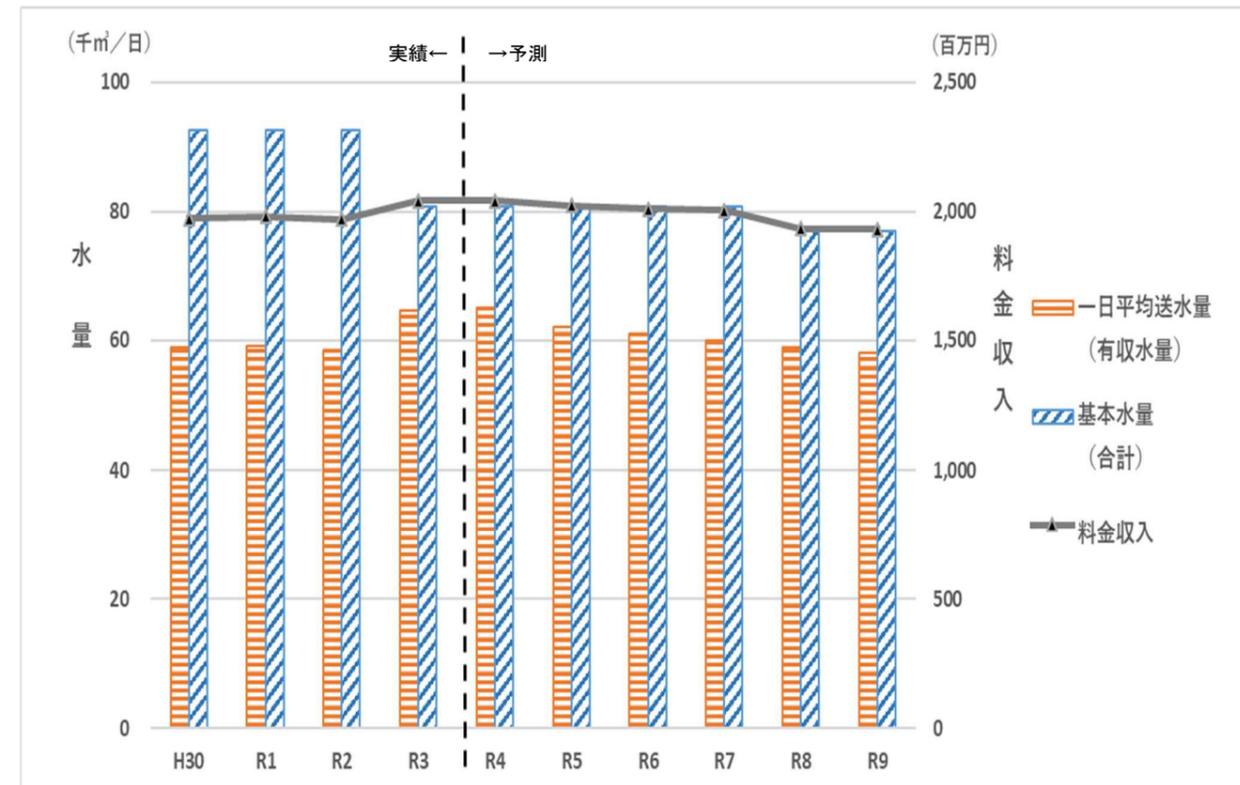
○グラフ

グラフは、計画期間(H30~R9)の 10 年間とした。実績値は令和3年度までとした。グラフ値は新たに取得した実績値と予測値とした。

平成30年度



令和3年度



(4)施設の見通し

○グラフ

グラフ凡例中の年度は令和表記に変更した。

○説明文

「約 30 年」→「30 年以上」「平成 39」→「令和 9」「構造物の健全度は 30 年後まで問題ありません。」→「構造物の健全度は 20 年後(2043 年)までほぼ問題ありません。」

「25 年後には全ての」→「20 年後(2043 年)には全ての」

「管路は 10 年後にはほとんどが経年化管路、さらに 20 年後には老朽化管路となる見込みです。」

↓

耐震化状況

「管路は 10 年後(2033 年)には全てが経年化管路に、20 年後(2043 年)には老朽管路が発生する見込みです。」

「浄水施設-No. 1, 2 浄水池 耐震性無し 排水処理施設 耐震性無し」→「浄水処理施設-沈殿池、ろ過池外 耐震性あり」

新設「浄水池-No.2 浄水池 耐震性なし(耐震工事中)」「排水処理施設-濃縮槽、吐出水槽 耐震性なし」「水管橋-松枝水管橋 耐震性なし」

「管路-非耐震のダクタイル鋳鉄管 33km あり(全て送水管)」→「管路-ダクタイル鋳鉄管 33km(35.5%)耐震性なし(送水管)」

「平成 28 年」→「令和 3 年」「浄水施設」→「浄水処理施設」「ポンプ場」→「増圧ポンプ場」「浄水池の耐震化率:50.6%」→「 ” :75.2%」

新設「○排水処理施設の耐震化率:87.0%」「○水管橋の耐震化率:90.0%」「(耐震管路:33.8%、耐震性能確保管路:30.7%)」

(5)組織の見通し

「平成 30 年度現在の職員数は 28 名(企業団職員:14 名、派遣職員:14 名)です。今後の更新事業の増大や供給対象地域の拡大を考慮すると、現在と同程度の人員数を最低限確保する必要があると考えられますが、現在の職員の半数を占める 50 歳以上の熟練技術者のほとんどが今後 10 年間で退職すると見込まれます。このため、職員数は現状の 28 名を維持することとし、派遣元の実情を考慮しながら派遣職員の増員、派遣期間の中長期化を検討するほか、企業団職員の新規採用、退職する職員の再任用制度の活用を検討していきます。また、業務の仕分けや見直しにより、民間へ委託する業務の拡大について検討し、適正な職員数を調整し確保します。」

↓

「令和 4 年度現在の職員数は 27 名(企業団職員:17 名、派遣職員:10 名、欠員:1 名 定数 28 名)です。今後の更新事業の増大や供給対象地域の拡大を考慮すると、現在と同程度の人員数を最低限確保する必要があると考えられますが、現在の職員の 4 割を占める 50 歳以上の熟練技術者のほとんどが今後 15 年間で退職すると見込まれます。このため、職員数は定数の 28 名を維持することとし、派遣元の実情を考慮しながら派遣職員の派遣期間の中長期化を検討するほか、企業団職員の新規採用、退職する職員の再任用制度の活用を検討していきます。また、業務の仕分けや見直しにより、民間へ委託する業務の拡大について検討し、適正な職員数を調整し確保します。」

3. 経営の基本方針 変更なし

4. 投資・財政計画(収支計画)

(2)投資・財政計画(収支計画)の策定に当たっての説明

①収支計画のうち投資についての説明

○図表

令和 3 年度末のものに変更

○説明文

「投資計画に反映させた今後 10 年間の主要な事業は以下のとおりです。」

↓

「これまでの 5 年間で実施した事業(実施中含む)及び投資計画に反映させた今後 5 年間の主要な事業は以下のとおりです。」

「なお、今後 10 年間の～反映させました。」→「なお、今後 5 年間の事業については、施設の重要度、老朽化具合、水処理施設への影響等を考慮し、見直しております。」

②収支計画のうち財源についての説明

「財源に関する考え方は、以下のとおりです。」

・料金:上記目標を達成できるように、平成 33 年度以降、5 年ごとに料金単価(基本料金+使用料金)の見直しを行うこととする。

・企業債:上記目標を達成できるように、収支のバランスをとりながら企業債の起債比率を設定する。

・繰入金、補助金等:補助金等の採択基準に該当しないため、見込まないこととする。

・その他雑収益:浄水場内小水力発電を平成 29 年度から、また、第二水力発電を平成 35 年度から運用する予定のため、その売電分を計上する。」

↓

「財源に関する考え方は、以下のとおりです。」

- ・料金: 上記目標を達成できるように、令和3年度以降、5年ごとに基本水量及び料金単価(基本料金+使用料金)の見直しを行うこととする。
- ・企業債: 上記目標を達成できるように、収支のバランスをとりながら企業債の起債比率を設定する。
- ・繰入金、補助金等: 補助金等の採択基準に該当しないため、見込まないこととする。
- ・その他雑収益: 浄水場内小水力発電を平成29年度以降は固定価格買取制度を活用して全量を売電しているため、その売電分を計上する。」

新設 ○原価計算書 別紙のとおり

③収支計画のうち投資以外の経費についての説明

「投資以外の経費の考え方は、以下のとおりです。

- ・委託料: 概ね過去の実績の平均値(もしくは平成29年度予算)に基づき設定する。
- ・修繕費: 概ね過去の実績の平均値(もしくは平成29年度予算)に基づき設定する。
- ・動力費: 動力費を平成29年度以降増額。(従来、浄水場内の電力は小水力発電で賄っていたが、平成29年8月以降は固定価格買取制度を活用して全量を売電し、場内電力は電力会社からの買電とすることで、従来より収益が増加し優位であることから、この制度を採用した。)
- ・職員給与費: 一人当たり人件費の直近5年間の平均×職員数
平成30年度以降も、現状と同じ職員数(計28名)と組織体制を維持する。
- ・賃借料: 仮設粉末活性炭設備のリース解約(常設の更新完了後、平成38年度以降)につき減額とする。」

↓

「投資以外の経費の考え方は、以下のとおりです。

- ・委託料: 概ね過去の実績の平均値(もしくは令和4年度予算)に基づき設定する。
- ・修繕費: 概ね過去の実績の平均値(もしくは令和4年度予算)に基づき設定する。ただし、大規模な修繕工事は追加計上する。
- ・動力費: 動力費を平成29年度以降増額。(従来、浄水場内の電力は小水力発電で賄っていたが、平成29年8月以降は固定価格買取制度を活用して全量を売電し、場内電力は電力会社からの買電とすることで、従来より収益が増加し有利であることから、この制度を採用した。)
- ・職員給与費: 一人当たり人件費の直近5年間の平均×職員数
令和5年度以降も、職員数は定数の28名とし、組織体制を維持する。

(3)投資・財政計画(収支計画)に未反映の取組や今後検討予定の取組の概要

①投資について検討状況等

「民間の資金活用」→「民間の技術、管理等の活用」

「平成33年度から西北事業部への送水を開始し、送水量が増加する見込みです。したがって、現在の施設能力は維持する方針ですが、更新に合わせ」

↓

「今後の水需要を勘案し、更新に合わせ」

「管路の更新時期の水需要を勘案しながら、更新にあたっては」→「今後の水需要を勘案し、管路の更新にあたっては」「各水道事業体」→「他の水道事業体」

②財源について検討状況等

「浄水場から浅瀬石川への放流水を活用した小水力発電を導入します。」→「小水力発電については、今後の国のエネルギー政策の動向に留意し、事業の有効性を検討のうえ判断します。」

5. 経営戦略の事後検証、更新等に関する事項

「関係市町村からの」→「受水者からの」

給 水 人 口 比 較 表

(単位：人)

年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
市町村名		2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年
弘前市	H30	169,972	162,876	161,772	160,660	159,537	158,255	156,959	155,795	154,463	153,117	151,705	149,985
	R4	169,972	168,606	166,707	165,092	163,588	161,601	153,763	152,102	150,442	148,782	147,121	145,461
	差	0	5,730	4,935	4,432	4,051	3,346	△ 3,196	△ 3,693	△ 4,021	△ 4,335	△ 4,584	△ 4,524
黒石市	H30	29,510	29,106	29,041	28,740	28,441	28,174	27,882	27,597	27,318	27,047	26,783	26,450
	R4	29,510	29,106	28,693	28,386	27,934	27,541	27,095	26,696	26,297	25,898	25,499	25,100
	差	0	0	△ 348	△ 354	△ 507	△ 633	△ 787	△ 901	△ 1,021	△ 1,149	△ 1,284	△ 1,350
五所川原市	H30	51,046	49,000	48,693	48,357	48,092	47,802	47,536	47,342	47,125	46,979	46,809	46,477
	R4	51,046	50,706	49,470	48,833	48,190	47,560	46,697	45,955	45,213	44,470	43,728	42,986
	差	0	1,706	777	476	98	△ 242	△ 839	△ 1,387	△ 1,912	△ 2,509	△ 3,081	△ 3,491
平川市	H30	27,382	27,261	27,207	27,180	27,126	27,070	27,045	26,991	26,940	26,918	26,870	26,665
	R4	27,382	27,622	27,549	27,357	27,196	26,999	25,226	24,885	24,545	24,205	23,864	23,524
	差	0	361	342	177	70	△ 71	△ 1,819	△ 2,106	△ 2,395	△ 2,713	△ 3,006	△ 3,141
青森市	H30	17,916	17,741	17,513	17,303	17,073	16,834	16,612	16,371	16,130	15,903	15,659	15,414
	R4	17,916	17,763	17,608	17,355	17,140	16,913	16,478	16,109	15,740	15,371	15,002	14,633
	差	0	22	95	52	67	79	△ 134	△ 262	△ 390	△ 532	△ 657	△ 781
藤崎町	H30	15,174	15,255	15,165	15,065	14,955	14,845	14,735	14,640	14,530	14,410	14,290	14,180
	R4	15,174	15,088	15,035	14,872	14,710	14,580	14,111	13,923	13,735	13,547	13,358	13,170
	差	0	△ 167	△ 130	△ 193	△ 245	△ 265	△ 624	△ 717	△ 795	△ 863	△ 932	△ 1,010
田舎館村	H30	7,739	7,457	7,407	7,367	7,303	7,239	7,181	7,116	7,051	6,988	6,917	6,825
	R4	7,739	7,662	7,531	7,470	7,374	7,307	7,100	6,998	6,896	6,793	6,691	6,589
	差	0	205	124	103	71	68	△ 81	△ 118	△ 155	△ 195	△ 226	△ 236
板柳町	H30	13,752	13,525	13,324	13,138	12,942	12,751	12,579	12,400	12,230	12,080	11,928	11,761
	R4	13,752	13,538	13,275	13,022	12,801	12,537	11,998	11,728	11,459	11,189	10,919	10,650
	差	0	13	△ 49	△ 116	△ 141	△ 214	△ 581	△ 672	△ 771	△ 891	△ 1,009	△ 1,111
鶴田町	H30	12,964	13,180	13,065	12,962	12,836	12,710	12,597	12,470	12,343	12,228	12,100	11,960
	R4	12,964	12,755	12,490	12,238	12,157	11,819	12,058	11,874	11,691	11,507	11,323	11,140
	差	0	△ 425	△ 575	△ 724	△ 679	△ 891	△ 539	△ 596	△ 652	△ 721	△ 777	△ 820
西北事業部	H30						32,196	32,150	32,104	32,039	31,984	31,900	31,470
	R4						28,304	27,617	26,931	26,244	25,557	24,871	24,184
	差	0	0	0	0	0	△ 3,892	△ 4,533	△ 5,173	△ 5,795	△ 6,427	△ 7,029	△ 7,286
合計	H30	345,455	335,401	333,187	330,772	328,305	357,876	355,276	352,826	350,169	347,654	344,961	341,187
	R4	345,455	342,846	338,358	334,625	331,090	355,161	342,144	337,201	332,260	327,319	322,376	317,435
	差	0	7,445	5,171	3,853	2,785	△ 2,715	△ 13,132	△ 15,625	△ 17,909	△ 20,335	△ 22,585	△ 23,752

※H30はH28が実績値。H29から予測値。R4はR3までが実績値。R4から予測値。

基本水量比較表

(単位：千m³/日)

年 度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
市町村名		2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年
弘前市	H30	27.9	27.9	27.9	24.0	24.0	24.0	24.0	24.0	24.0	24.0
	R4	27.9	27.9	27.9	22.2	22.2	22.2	22.2	22.2	20.5	20.5
	差	0.0	0.0	0.0	-1.8	-1.8	-1.8	-1.8	-1.8	-3.5	-3.5
黒石市	H30	14.0	14.0	14.0	8.8	8.8	8.8	8.8	8.8	8.5	8.5
	R4	14.0	14.0	14.0	8.3	8.3	8.3	8.3	8.3	8.0	8.0
	差	0.1	0.1	0.1	-0.5	-0.5	-0.5	-0.5	-0.5	-0.4	-0.4
五所川原市	H30	12.6	12.6	12.6	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	10.1	10.1
	R4	12.6	12.6	12.6	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	10.1	10.1
	差	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平川市	H30	10.8	10.8	10.8	7.7	7.7	7.7	7.7	7.7	7.6	7.6
	R4	10.8	10.8	10.8	7.7	7.7	7.7	7.7	7.7	7.6	7.6
	差	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
青森市	H30	9.1	9.1	9.1	6.1	6.1	6.1	6.1	6.1	5.9	5.9
	R4	9.1	9.1	9.1	5.9	5.9	5.9	5.9	5.9	5.5	5.5
	差	0.0	0.0	0.0	-0.2	-0.2	-0.2	-0.2	-0.2	-0.4	-0.4
藤崎町	H30	5.9	5.9	5.9	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.4	4.4
	R4	5.9	5.9	5.9	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7
	差	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.3
田舎館村	H30	3.1	3.1	3.1	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.0	2.0
	R4	3.1	3.1	3.1	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.1	2.1
	差	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
板柳町	H30	5.2	5.2	5.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.0	4.0
	R4	5.2	5.2	5.2	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	3.8	3.8
	差	0.0	0.0	0.0	-0.2	-0.2	-0.2	-0.2	-0.2	-0.2	-0.2
鶴田町	H30	4.0	4.0	4.0	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	3.9	3.9
	R4	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0
	差	0.0	0.0	0.0	-0.1	-0.1	-0.1	-0.1	-0.1	0.1	0.1
西北事業部	H30				11.2	11.2	11.2	11.2	11.2	11.4	11.4
	R4				11.2	11.2	11.2	11.2	11.2	11.2	11.2
	差	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.2	-0.2
合計	H30	92.6	92.6	92.6	83.5	83.5	83.5	83.5	83.5	81.8	81.8
	R4	92.6	92.6	92.6	80.8	80.8	80.8	80.8	80.8	77.5	77.5
	差	0.0	0.0	0.0	-2.7	-2.7	-2.7	-2.7	-2.7	-4.3	-4.3

有 収 水 量 比 較 表

(単位：千m³/日)

年 度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
市町村名		2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年
弘前市	H30	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	19.5	19.5	19.5
	R4	19.6	19.6	18.7	17.2	16.5	16.2	16.1	15.9	15.7	15.5
	差	-0.4	-0.4	-1.3	-2.8	-3.5	-3.8	-3.9	-3.6	-3.8	-4.0
黒石市	H30	7.0	6.9	6.9	6.8	6.8	6.7	6.6	6.6	6.5	6.5
	R4	6.8	6.5	6.7	6.8	6.5	6.6	6.5	6.4	6.3	6.2
	差	-0.2	-0.4	-0.1	0.0	-0.3	-0.1	-0.1	-0.2	-0.2	-0.3
五所川原市	H30	8.2	8.1	8.0	7.9	7.8	7.7	7.6	7.5	7.4	7.3
	R4	8.4	8.9	8.2	8.4	8.2	8.1	8.0	7.8	7.7	7.6
	差	0.2	0.8	0.2	0.5	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3
平川市	H30	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	5.9	5.9	5.9	5.9	5.9
	R4	6.2	6.2	6.5	6.5	6.4	6.0	5.9	5.8	5.8	5.7
	差	0.2	0.2	0.5	0.5	0.4	0.1	0.0	-0.1	-0.1	-0.2
青森市	H30	4.9	4.8	4.8	4.7	4.6	4.6	4.5	4.5	4.4	4.4
	R4	5.0	4.9	4.9	4.9	4.9	4.7	4.6	4.4	4.3	4.2
	差	0.1	0.1	0.1	0.2	0.3	0.1	0.1	-0.1	-0.1	-0.2
藤崎町	H30	3.9	3.9	3.8	3.8	3.7	3.7	3.6	3.6	3.5	3.5
	R4	3.9	4.0	4.0	4.1	4.0	3.9	3.8	3.8	3.7	3.7
	差	0.0	0.1	0.2	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
田舎館村	H30	1.8	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.6	1.6	1.6
	R4	1.8	1.8	1.9	1.8	1.8	1.7	1.7	1.7	1.7	1.6
	差	0.0	0.1	0.2	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0
板柳町	H30	3.4	3.4	3.3	3.3	3.3	3.2	3.2	3.2	3.1	3.1
	R4	3.5	3.5	3.6	3.5	3.5	3.3	3.2	3.2	3.1	3.0
	差	0.1	0.1	0.3	0.2	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	-0.1
鶴田町	H30	3.5	3.5	3.5	3.4	3.4	3.4	3.4	3.3	3.3	3.3
	R4	3.8	3.8	3.9	3.9	3.8	3.9	3.8	3.8	3.7	3.7
	差	0.3	0.3	0.4	0.5	0.4	0.5	0.4	0.5	0.4	0.4
西北事業部	H30				9.1	9.0	9.0	8.9	8.8	8.7	8.7
	R4				7.5	9.1	7.1	7.0	6.8	6.6	6.4
	差	0.0	0.0	0.0	-1.6	0.1	-1.9	-1.9	-2.0	-2.1	-2.3
合計	H30	58.7	58.3	57.9	66.7	66.2	65.8	65.4	64.5	64.1	63.7
	R4	59.0	59.2	58.4	64.6	64.7	61.5	60.6	59.6	58.6	57.6
	差	0.3	0.9	0.5	-2.1	-1.5	-4.3	-4.8	-4.9	-5.5	-6.1

料金収入比較表

(単位：千円 税抜)

市町村名	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
		2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年
H30単価	基本料	45.74	45.74	45.74	50.31	50.31	50.31	50.31	50.31	55.35	55.35
	使用料	19.90	19.90	19.90	21.89	21.89	21.89	21.89	21.89	24.08	24.08
R4単価	基本料	45.74	45.74	45.74	52.97	52.97	52.97	52.97	52.97	52.97	52.97
	使用料	19.90	19.90	19.90	20.37	20.37	20.37	20.37	20.37	20.37	20.37
弘前市	H30	611,063	612,737	611,063	600,548	600,548	602,193	600,548	596,553	656,208	658,006
	R4	607,897	609,385	601,463	557,687	552,114	551,625	548,800	547,482	512,525	512,608
	計	△ 3,166	△ 3,352	△ 9,600	△ 42,861	△ 48,434	△ 50,568	△ 51,748	△ 49,071	△ 143,683	△ 145,398
黒石市	H30	283,451	284,082	282,652	216,387	215,907	216,178	214,949	214,549	228,002	228,363
	R4	282,437	281,125	281,366	211,745	209,616	210,759	209,451	208,720	201,802	201,621
	計	△ 1,014	△ 2,957	△ 1,286	△ 4,642	△ 6,291	△ 5,419	△ 5,498	△ 5,829	△ 26,200	△ 26,742
五所川原市	H30	269,313	269,322	267,860	257,944	257,145	257,049	255,548	254,749	269,244	269,100
	R4	270,528	274,868	268,839	267,343	265,598	265,950	264,250	263,276	252,635	252,351
	計	1,215	5,546	979	9,399	8,453	8,901	8,702	8,527	△ 16,609	△ 16,749
平川市	H30	224,040	224,508	223,880	188,663	188,575	188,996	188,519	188,503	206,411	206,853
	R4	225,526	226,266	227,650	196,931	196,109	193,654	192,513	191,902	190,556	190,465
	計	1,486	1,758	3,770	8,268	7,534	4,658	3,994	3,399	△ 15,855	△ 16,388
青森市	H30	187,010	187,027	186,008	149,552	149,001	148,913	148,202	147,779	158,077	158,052
	R4	187,390	187,454	187,316	150,398	150,153	149,069	147,869	147,077	138,551	138,135
	計	380	427	1,308	846	1,152	156	△ 333	△ 702	△ 19,526	△ 19,917
藤崎町	H30	127,331	127,308	126,611	116,308	115,908	115,841	115,189	114,861	119,936	119,894
	R4	127,673	128,073	128,225	121,220	120,325	120,175	119,455	119,063	118,671	118,603
	計	342	765	1,614	4,912	4,417	4,334	4,266	4,202	△ 1,265	△ 1,291
田舎館村	H30	65,476	64,927	64,750	53,067	52,667	52,811	52,667	52,268	54,464	54,613
	R4	65,510	65,788	65,861	54,989	54,868	54,564	54,227	54,039	51,918	51,872
	計	34	861	1,111	1,922	2,201	1,753	1,560	1,771	△ 2,546	△ 2,741
板柳町	H30	112,105	112,121	111,596	103,682	103,362	103,485	102,962	102,803	108,313	108,346
	R4	112,703	113,258	113,736	103,083	103,125	101,667	100,825	100,261	95,637	95,334
	計	598	1,137	2,140	△ 599	△ 237	△ 1,818	△ 2,137	△ 2,542	△ 12,676	△ 13,012
鶴田町	H30	93,159	93,210	92,731	102,181	102,229	102,237	101,742	101,526	107,401	107,448
	R4	94,883	95,487	95,759	106,961	106,730	107,388	106,647	106,199	105,897	105,738
	計	1,724	2,277	3,028	4,780	4,501	5,151	4,905	4,673	△ 1,504	△ 1,710
西北事業部	H30	0	0	0	278,343	277,792	277,976	276,586	276,002	306,992	307,164
	R4	0	0	0	272,252	284,198	270,276	268,186	266,835	265,483	264,855
	計	0	0	0	△ 6,091	6,406	△ 7,700	△ 8,400	△ 9,167	△ 41,509	△ 42,309
計(千円)	H30	1,979,148	1,975,242	1,967,151	2,066,675	2,063,134	2,065,679	2,056,912	2,049,593	2,215,048	2,217,839
	R4	1,974,548	1,981,706	1,970,215	2,042,609	2,042,836	2,025,127	2,012,224	2,004,854	1,933,675	1,931,582
	計	△ 4,600	6,464	3,064	△ 24,066	△ 20,298	△ 40,552	△ 44,688	△ 44,739	△ 281,373	△ 286,257

H30の数値は予測値。R4は令和3年度まで実績値。令和4年度から予測値

黄色セルは予算値

収 支 計 画 比 較 表

〈収益的収支〉

(単位：千円 税抜)

年 度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
科 目		2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	
収 益 的 収 入	営業収益	H30	1,996,459	1,975,242	1,967,151	2,066,675	2,063,134	2,065,679	2,056,912	2,049,593	2,215,048	2,217,839
		R4	1,974,548	1,994,066	1,970,215	2,042,609	2,047,146	2,025,127	2,012,224	2,004,854	1,933,675	1,931,582
		差額	△ 21,911	18,824	3,064	△ 24,066	△ 15,988	△ 40,552	△ 44,688	△ 44,739	△ 281,373	△ 286,257
	営業外収益	H30	76,322	85,326	85,326	85,326	85,326	125,534	125,534	125,534	125,534	125,534
		R4	79,254	83,638	85,941	86,670	71,634	77,300	77,300	77,300	77,300	77,300
		差額	2,932	△ 1,688	615	1,344	△ 13,692	△ 48,234	△ 48,234	△ 48,234	△ 48,234	△ 48,234
	長期前受金戻入	H30	230,610	230,932	230,974	235,589	258,786	330,963	326,567	222,133	222,133	196,793
		R4	231,154	232,525	233,324	241,839	266,795	330,113	325,717	221,283	221,283	197,974
		差額	544	1,593	2,350	6,250	8,009	△ 850	△ 850	△ 850	△ 850	1,181
	計	H30	2,303,391	2,291,500	2,283,451	2,387,590	2,407,246	2,522,176	2,509,013	2,397,260	2,562,715	2,540,166
		R4	2,284,956	2,310,229	2,289,480	2,371,118	2,385,575	2,432,540	2,415,241	2,303,437	2,232,258	2,206,856
		差額	△ 18,435	18,729	6,029	△ 16,472	△ 21,671	△ 89,636	△ 93,772	△ 93,823	△ 330,457	△ 333,310
収 益 的 支 出	職員給与費	H30	213,964	205,747	205,747	205,747	205,747	205,747	205,747	205,747	205,747	205,747
		R4	203,670	203,588	194,389	195,939	202,478	209,838	203,479	207,627	203,203	201,597
		差額	△ 10,294	△ 2,159	△ 11,358	△ 9,808	△ 3,269	4,091	△ 2,268	1,880	△ 2,544	△ 4,150
	経費	H30	731,794	607,861	628,898	616,361	620,425	618,541	604,770	596,239	615,907	594,246
		R4	496,517	560,564	579,510	627,184	995,446	662,596	606,966	612,106	687,560	854,621
		差額	△ 235,277	△ 47,297	△ 49,388	10,823	375,021	44,055	2,196	15,867	71,653	260,375
	減価償却費等	H30	873,644	897,437	951,433	1,010,364	1,031,018	1,069,602	1,089,692	1,023,050	1,049,257	1,050,081
		R4	872,683	868,792	875,046	864,003	870,929	887,226	884,294	784,483	778,595	828,379
		差額	△ 961	△ 28,645	△ 76,387	△ 146,361	△ 160,089	△ 182,376	△ 205,398	△ 238,567	△ 270,662	△ 221,702
	支払利息	H30	35,972	32,172	30,684	30,207	29,567	29,089	29,623	30,441	31,563	31,919
		R4	35,840	31,176	27,807	24,776	22,024	20,341	18,798	18,381	19,639	22,928
		差額	△ 132	△ 996	△ 2,877	△ 5,431	△ 7,543	△ 8,748	△ 10,825	△ 12,060	△ 11,924	△ 8,991
その他	H30	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	
	R4	1,020	408	36	200	10	10	10	10	10	10	
	差額	1,010	398	26	190	0	0	0	0	0	0	
計	H30	1,855,384	1,743,227	1,816,772	1,862,689	1,886,767	1,922,989	1,929,842	1,855,487	1,902,484	1,882,003	
	R4	1,609,730	1,664,528	1,676,788	1,712,102	2,090,887	1,780,011	1,713,547	1,622,607	1,689,007	1,907,535	
	差額	△ 245,654	△ 78,699	△ 139,984	△ 150,587	204,120	△ 142,978	△ 216,295	△ 232,880	△ 213,477	25,532	
当年度純利益	H30	448,007	548,273	466,679	524,901	520,479	599,187	579,171	541,773	660,231	658,163	
	R4	675,226	645,701	612,692	659,016	294,688	652,529	701,694	680,830	543,251	299,321	
	差額	227,219	97,428	146,013	134,115	△ 225,791	53,342	122,523	139,057	△ 116,980	△ 358,842	

※H30は平成30年度から予算又は予測値。R4は令和3年度まで実績値、令和4年度から予算又は予測値

〈資本的収支〉

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		
科目		2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年		
資本的 収入	企業債	H30	100,000	190,900	265,700	214,100	203,400	232,600	251,000	280,500	209,100	178,800	
		R4	43,000	16,000	26,000	38,000	77,000	25,000	125,000	286,000	487,000	397,000	
		差額	△ 57,000	△ 174,900	△ 239,700	△ 176,100	△ 126,400	△ 207,600	△ 126,000	5,500	277,900	218,200	
	補助金 出資金等	H30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		R4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		差額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	H30	229,400	0	208,333	0	0	0	0	0	0	0	
		R4	100,000	120,618	146,483	5,260	105,260	5,260	5,260	5,260	5,260	5,260	
		差額	△ 129,400	120,618	△ 61,850	5,260	105,260	5,260	5,260	5,260	5,260	5,260	
	計	H30	329,400	190,900	474,033	214,100	203,400	232,600	251,000	280,500	209,100	178,800	
		R4	143,000	136,618	172,483	43,260	182,260	30,260	130,260	291,260	492,260	402,260	
		差額	△ 186,400	△ 54,282	△ 301,550	△ 170,840	△ 21,140	△ 202,340	△ 120,740	10,760	283,160	223,460	
	資本的 支出	建設改良費	H30	344,503	1,003,922	1,377,881	1,120,403	1,066,392	1,212,637	1,306,594	1,452,276	1,095,162	943,618
			R4	175,797	187,797	349,224	151,073	531,603	173,127	669,366	1,476,179	2,477,315	2,029,148
			差額	△ 168,706	△ 816,125	△ 1,028,657	△ 969,330	△ 534,789	△ 1,039,510	△ 637,228	23,903	1,382,153	1,085,530
		企業債 償還金	H30	343,330	324,772	295,882	276,928	266,223	242,212	242,279	242,579	244,060	237,574
			R4	343,320	324,772	295,882	282,301	271,598	248,168	246,109	241,241	235,248	223,900
			差額	△ 10	0	0	5,373	5,375	5,956	3,830	△ 1,338	△ 8,812	△ 13,674
その他		H30	200,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		R4	200,000	200,000	199,900	199,910	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	
		差額	0	200,000	199,900	199,910	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	
計		H30	887,833	1,328,694	1,673,763	1,397,331	1,332,615	1,454,849	1,548,873	1,694,855	1,339,222	1,181,192	
		R4	719,117	712,569	845,006	633,284	1,003,201	621,295	1,115,475	1,917,420	2,912,563	2,453,048	
		差額	△ 168,716	△ 616,125	△ 828,757	△ 764,047	△ 329,414	△ 833,554	△ 433,398	222,565	1,573,341	1,271,856	
資本的収入が資本的 支出に不足する額		H30	△ 558,433	△ 1,137,794	△ 1,199,730	△ 1,183,231	△ 1,129,215	△ 1,222,249	△ 1,297,873	△ 1,414,355	△ 1,130,122	△ 1,002,392	
		R4	△ 576,117	△ 575,951	△ 672,523	△ 590,024	△ 820,941	△ 591,035	△ 985,215	△ 1,626,160	△ 2,420,303	△ 2,050,788	
		差額	△ 17,684	561,843	527,207	593,207	308,274	631,214	312,658	△ 211,805	△ 1,290,181	△ 1,048,396	
補填 財源		損益勘定 留保資金	H30	215,103	813,022	903,848	906,303	862,992	980,037	1,055,594	1,171,776	886,062	764,818
			R4	232,797	251,179	376,641	307,723	549,343	342,867	739,106	1,384,919	2,185,055	1,826,888
			差額	17,694	△ 561,843	△ 527,207	△ 598,580	△ 313,649	△ 637,170	△ 316,488	213,143	1,298,993	1,062,070
	減債積立金	H30	343,330	324,772	295,882	276,928	266,223	242,212	242,279	242,579	244,060	237,574	
		R4	343,320	324,772	295,882	282,301	271,598	248,168	246,109	241,241	235,248	223,900	
		差額	△ 10	0	0	5,373	5,375	5,956	3,830	△ 1,338	△ 8,812	△ 13,674	
	計	H30	558,433	1,137,794	1,199,730	1,183,231	1,129,215	1,222,249	1,297,873	1,414,355	1,130,122	1,002,392	
		R4	576,117	575,951	672,523	590,024	820,941	591,035	985,215	1,626,160	2,420,303	2,050,788	
		差額	17,684	△ 561,843	△ 527,207	△ 593,207	△ 308,274	△ 631,214	△ 312,658	211,805	1,290,181	1,048,396	
企業債残高		H30	3,549,101	3,415,229	3,385,047	3,322,219	3,259,396	3,249,784	3,258,505	3,296,426	3,261,466	3,202,692	
		R4	3,492,111	3,183,339	2,913,457	2,669,156	2,474,558	2,251,390	2,130,281	2,175,040	2,426,792	2,599,892	
		差額	△ 56,990	△ 231,890	△ 471,590	△ 653,063	△ 784,838	△ 998,394	△ 1,128,224	△ 1,121,386	△ 834,674	△ 602,800	
内部留保資金残高		H30	3,479,357	3,456,075	3,525,077	3,583,300	3,751,218	3,788,087	3,852,526	3,818,259	4,057,034	4,568,161	
		R4	3,460,168	4,261,529	4,876,429	5,521,261	5,963,470	6,224,236	6,450,127	6,088,861	4,906,700	4,029,568	
		差額	△ 19,189	805,454	1,351,352	1,937,961	2,212,252	2,436,149	2,597,601	2,270,602	849,666	△ 538,593	

※H30は平成30年度から予算又は予測値。R4は令和3年度まで実績値、令和4年度から予算又は予測値